

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

MEITEC IR REPORT

IRレポート [第43期 第2四半期累計期間]

2015年4月1日～2015年9月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第43期第2四半期（2015年4月1日～2015年9月30日）が終了いたしましたので、ここに事業の状況を報告させていただきます。

なお、中間配当金につきましては、1株につき63円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、従来にも増してご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年11月

代表取締役社長
メイテックグループCEO

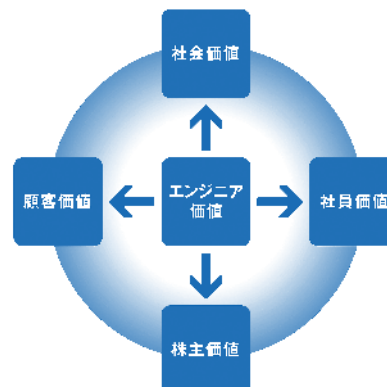
國分 秀世



一社でも多くのお客さまに、一人でも多くのエンジニアに、メイテックグループを活用いただき、感動や喜びを実感できる「機会と場」の拡大を目指します。

メイテックグループの「目指すべき姿」

私たちメイテックグループは、
全社員がつながりあい、エンジニア価値を起点として、
5つの価値を持続的に向上させます。



決算のポイント

連結の経営成績

当第2四半期連結累計期間（6ヶ月間：2015年4月1日～2015年9月30日）におけるわが国経済は、経済財政政策などを背景に、景気は緩やかな回復傾向にありましたが、中国をはじめとした新興国経済の減速懸念や欧州債務問題など、先行きについては不透明な状況が増えています。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持続されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。これは、4月1日に新卒入社したエンジニア社員（メイテック：299名、メイテックフィルダース：175名、計474名）の客先業務への配属が、計画通りに進められたことが主な要因です。

その結果、連結売上高は、前年同期比28億42百万円（7.2%）増収の421億43百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員数の増員による労務費の増加等を主因に前年同期比19億54百万円（6.7%）増加の313億21百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比1億35百万円（2.3%）増加の60億77百万円となりました。連結営業利益は、前年同期比7億52百万円（18.8%）増益の47億44百万円、連結経常利益は、前年同期比7億10百万円（17.7%）増益の47億23百万円となりました。

また、前第2四半期連結累計期間で研修施設等の利用停止等で約35億円の特別損失を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間では当該施設の一部売却が完了し約10億円の特別利益を計上しました。

以上のことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比36億4百万円増益の37億98百万円となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

事業セグメント別の経営成績

当社は2014年10月1日付で当社の連結子会社であるメイテックCAEを吸収合併いたしました。これに伴い、「エンジニアリングソリューション事業」に含めていたメイテックCAEの経営

成績を、前第3四半期連結会計期間より「派遣事業」に含めて表示しております。

よって本項目についての前年同期比較は、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔派遣事業〕

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主因に、売上高は、前年同期比26億72百万円（7.0%）増収の406億96百万円、営業利益は前年同期比6億65百万円（17.3%）増益の45億18百万円となりました。

当社単体の稼働率（全体）は、今年4月に入社した299名の新卒エンジニア社員の客先業務への配属が順調に進められたことなどから、96.0%（前年同期93.9%）と、高い水準で推移しました。なお、受注環境は堅調でしたが、稼働時間は、一部顧客における時間外労働の減少や有給休暇取得の増加等を要因として、8.77h/day（前年同期8.90h/day）と低下しました。

〔紹介事業〕

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比87百万円（13.8%）増収の7億20百万円、営業利益は前年同期比65百万円（42.9%）増益の2億17百万円となりました。

メイテックネクストは紹介決定数の増加により、増収増益となりました。

〔エンジニアリングソリューション事業〕

エンジニアリングソリューション事業は、プリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比1億9百万円（14.8%）増収の8億46百万円、営業利益は10百万円（前年同期は営業損失14百万円）となりました。

アポロ技研グループは増収となり、前年同期の営業赤字から営業黒字に転じました。

四半期連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

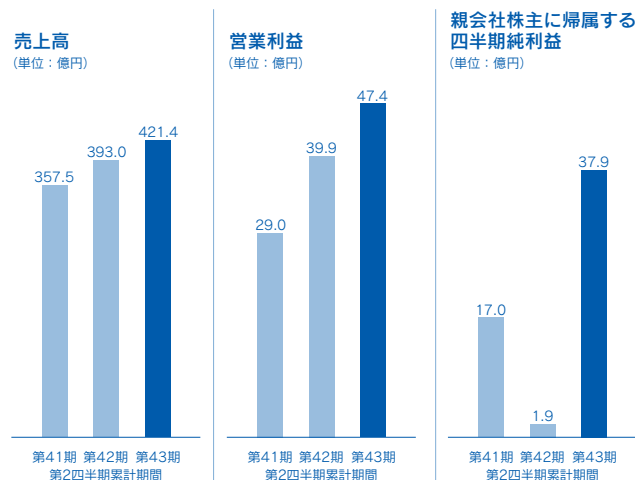
科目	当第2四半期 連結会計期間 (2015年9月30日)	前連結会計年度 (2015年3月31日)
資産の部		
流動資産	52,071	51,639
現金及び預金	35,716	34,773
受取手形及び売掛金	12,048	12,858
仕掛品	563	292
その他	3,745	3,718
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	12,271	13,458
有形固定資産	5,980	7,207
無形固定資産	736	701
投資その他の資産	5,554	5,549
資産合計	64,343	65,098
負債の部		
流動負債	12,850	15,797
買掛金	87	145
未払法人税等	2,000	2,189
役員賞与引当金	76	80
賞与引当金	5,725	5,955
その他	4,961	7,425
固定負債	12,046	11,735
退職給付引当金	12,026	11,709
その他	19	26
負債合計	24,897	27,532
純資産の部		
株主資本	41,387	39,619
資本金	16,825	16,825
資本剰余金	7,275	7,275
利益剰余金	22,258	20,488
自己株式	△4,972	△4,970
その他の包括利益累計額合計	△1,991	△2,103
非支配株主持分	50	48
純資産合計	39,445	37,565
負債純資産合計	64,343	65,098

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 自2015年4月1日 至2015年9月30日	前第2四半期 連結累計期間 自2014年4月1日 至2014年9月30日
売上高	42,143	39,300
売上原価	31,321	29,366
売上総利益	10,821	9,934
販売費及び一般管理費	6,077	5,941
営業利益	4,744	3,992
営業外収益	14	24
営業外費用	35	3
経常利益	4,723	4,012
特別利益	1,084	7
特別損失	30	3,464
税金等調整前四半期純利益	5,777	555
法人税等	1,977	362
非支配株主に帰属する四半期 純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,798	194

過去3期の第2四半期累計期間経営成績の推移



通期連結業績予想及び配当予想

通期連結業績予想

堅調な受注環境の持続を前提に、エンジニア派遣事業における主要指標を足元の動向も踏まえて修正し、2015年5月12日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたします。

通期連結業績予想 (2015年4月1日～2016年3月31日)

売上高	86,400百万円
営業利益	10,000百万円
経常利益	10,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	7,600百万円
1株当たり当期純利益	250.95円

配当予想

通期の親会社株主に帰属する当期純利益予想の修正に伴い、下半期の親会社株主に帰属する四半期純利益が期初予想を上回る見込みの為、利益配分の基本方針(配当性向50%)に即して期末配当予想を見直し、1株当たり63円(+1円50銭)へ修正します。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、2015年5月12日公表の2015年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

年間配当金の実績並びに予想

(基準日)	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
2015年 3月期		44円00銭		67円00銭	111円00銭
2016年 3月期		63円00銭		予想 63円00銭	予想 126円00銭

自己株式の取得予定

通期の親会社株主に帰属する当期純利益予想を上方修正(期初予想比+6億円)したことから、総還元性向を勘案し、自己株式取得予定額を2015年5月12日に公表した35億円から38億円(+3億円)へ修正いたします。

※ 総還元性向100% = (配当金総額見込38億円 + 自己株式取得予定額38億円) ÷ (親会社株主に帰属する当期純利益予想76億円)

会社概要

会社名	株式会社メイテック
設立年月	1974年7月
本社所在地	東京本社 〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目5番26号 赤坂DSビル TEL 03-5413-2600 名古屋本店 〒451-0075 愛知県名古屋市西区康生通2丁目20番地1
資本金	168億25百万円(2015年9月30日現在)
従業員数	8,725名(連結)(2015年3月31日現在)
格付け	格付投資情報センター(R&I) A- (2015年9月30日現在)

株式情報 (2015年9月30日現在)

証券コード	9744
上場市場	東京証券取引所 市場第一部
1単元の株式数	100株
発行可能株式総数	142,854,400株
発行済株式数	32,200,000株
株主数	5,616名
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 東京証券取引所 電子公告による公告掲載
上場証券取引所 公告の方法	http://www.meitec.co.jp/ir/stock_information/financial_statement.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

IRホームページ

<http://www.meitec.co.jp/ir/index.html>

